



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

第17回 高校体育祭開催



ムカデ競走：皆で息を合わせて「1・2、1・2」



UFO：今年度新しく追加された競技も盛り上がりました



部・同好会対抗リレー：部員の期待を背負って全力疾走!!



色別対抗リレー：各色、学年を超えて気持ちを1つに!

【撮影協力：写真部】

第17回 高校体育祭開催

思い出に残る体育祭

体育祭実行委員長 3年9組 加藤 未莉

体育祭当日、台風の影響で大荒れの日が続くとこの予報でしたが、素晴らしい秋晴れの中、体育祭を行うことができました。私は体育祭実行委員長として、高校最後の体育祭を迎えました。最初は責任を持って、やり遂げることができるのか、とても不安でした。しかし、先生方や実行委員の生徒の皆さんのおかげで、無事体育祭を成功させることができました。1・2年生の実行委員の皆さんは、来年もより良い体育祭が行えるように頑張ってください。

そして、今年もすべての競技で白熱した戦いを見ることができました。その中でも特に部・同好会対抗リレーは、各部活動の特色が表れていて、とても印象に残りました。また、色別対抗リレーでは学年の壁を越えて、走っている人も応援している人も、各色で気持ちを一つにし、上位を目指しました。

来年も生徒一人ひとりが高輪台高校の生徒だという自覚を持ち、一生思い出に残る体育祭にしてほしいです。



玉入れ



ムカデ競走



障害物競走



台風の目



キャタピラーレース



3人4脚



部・同好会対抗リレー



華のステージ



UFO



綱取り合戦



大玉おくり



色別対抗リレー(男子)



色別対抗リレー(女子)



表彰式：黄色、緑、同率1位！

結果
色別対抗
優勝 黄組
第3位 緑組
白組

学年だより 中1

前期を振り返って、後期の抱負

前期も終わり、いよいよ後期が始まりました。4月に中等部に入學し、さまざまな環境の変化に戸惑いながらも、一生懸命に勉強や部活動などを頑張ってきました。今回は前期を振り返り、後期頑張りたいことを書いてもらいました。

時間がある

A組 木野 紅蓮

4月半ば、私は親に部活動と勉強を両立すると約束しました。朝は早く起きて女子バスケットボール部の朝練に行きます。授業はまじめに受け、放課後も部活動、正直このままの生活が毎日続くと両立は難しいと思っていました。なぜなら部活動が多く、遊ぶ時間も勉強する時間もないと感じていたからです。部活動のない日は遊びたくて遊んでしまい、まったく勉強をしなかったせいで定期試験の結果は悪かったです。後期は遊びたい気持ちを抑えて勉強をしようと思います。でもやりたいことをすべて抑えるのではなく、自分の時間も必要だと思うので、時間を上手に使い部活動と勉強を両立したいです。

成長への第一歩

B組 長野 侑平

僕はサッカー部に所属しています。僕はサッカーの大会や高輪台中等部を代表して区の選抜チームのセレクションを受けたことで、変わったことがあります。それは気持ちです。小学校の時は、習っていたサッカーチームの事情で本気でサッカーを楽しめていませんでした。だけど中学のサッカー部に入り、強い相手と真剣勝負をすることによって、次は勝ちたいという強い気持ちが自分を変えるきっかけになりました。そして初めての新人戦ではブロックの上位にいるチームに勝つことができました。僕はチームを勝たせたいという気持ちと、1対1は絶対に負けないという気持ちで生まれた勝利だと思いました。まだまだ新人戦は続きます。もっともっとレベルアップできると思います。だからこれからも絶対に負けないという気持ちを忘れずに、本気でサッカーをしていきたいと思っています。

前期の反省、後期の目標

A組 田中 健史

春の寒い時に入学式があり、僕はこの学校に入りました。最初はまだ中学の生活に慣れていませんでしたが、勉強だけは熱心にやり、中間試験ではほとんどの科目が平均点を超えていました。その後、少しずつ生活に慣れてきましたが期末試験が近づいてきて、試験科目が増えたこともあり、集中力も切れて、夏休みはあまり勉強ができませんでした。結果、試験で悪い点数を取ってしまい、とても後悔しています。後期は、前期でやり残したことや、苦手な科目を得意にしたいです。前期よりも後期の成績が上がるように全力を尽くそうと思います。また後期には思い出を残せるように過ごしたいです。

中学生になって大切にしたいこと

B組 西崎 孔明

中学生になって大切にしたいと思うことがありました。それは「読書」です。なぜ読書かというと、自分なりの深いわけがあります。それは、小学生の時の夏休みの宿題として当然のように出される読書感想文が大の苦手でした。でも中学生になり、読書をすればいろいろな言葉などを知ることができるとわかったのです。そして読書が好きになってきました。今では自分なりの新しい目標があります。それは文豪の作品をたくさん読むことです。これからも読書を大切にしていきたいです。

建学祭に向けて

初めての建学祭では、各教科の学習成果を発表しました。社会科では世界旅行のプレゼンテーションを行いました。それに向けてメディアセンター(図書室)でグループごとに精いっぱい準備をしている姿をご覧ください。



学年だより 中2

前期を終えて

前期を終えて最初のホームルームでは、海外で話題のやり抜く力「GRIT」について学びました。「成功者の共通点はやり抜く力だ」「上達したければ意図的な練習を積み」「誰かの役に立つための目標を持とう」「言い訳をするのはやめてやり抜く力を伸ばせ」など、心に残る言葉がたくさんありました。

中学2年生は、早いもので中等部生活の半分を終えました。振り返るといろいろなことがあったと思います。楽しかったこと、つらかったこと、できなかったことができるようになったこと。あと半分の中等部生活で「やり抜く力」を身につけ、さらに成長してほしいと願っています。

GRITを人生に

A組 望月 隆乃介

全米から引っ張りだこの心理学者が明かす「究極の力」を学びました。

成功する人はやり抜く力がある。確かに人生を成功している人は、自分の好きなことをやり抜いている人が多いと思いました。ですが好きなことを見つけることは難しい。どのようなことに興味があるかもあまりわからない状態の僕が、自分の好きなことを見つけられた時の感動は素晴らしいと思います。そしてそのときに大きな目標を立てて、やり抜くことが大切です。自分のやっていることは社会に重要な影響を与えているのだと考え、自分に言い聞かせることも大切です。部活動でも何度も何度も練習を続け、しっかりとやり抜こうと思いました。また、勉強に対しても一度決めた目標に少しずつでも進めるように努力し、やり抜こうと思います。

高い目標を持つために

B組 小泉 直輝

やり抜く力「GRIT」を学んで僕が考えたことは、3つあります。

1つ目は、意図的な練習をするということです。僕は卓球部に所属しています。自分の弱点に的を絞って少し高い目標を設定し、その目標を達成するための努力をしようと思います。そして、その結果をフィードバックし改善点を考え、繰り返し練習していこうと思っています。

2つ目は、自分の興味が何の役に立つかを考えようと思います。自分の「欲求=興味」と他者への「貢献=目的」が両方存在するときにやり抜く力が高くなるということなので、自分の興味について考えたいと思いました。

3つ目は、言い訳をしないということです。結果を出している人を見ると「才能があったからだ」と考えがちですが、その人を天才と神格化することで自分が手を抜くことへの言い訳にしないようにしようと思います。

本当に成功したいならば、やり抜く力を高めて努力するしかないということに気が付きました。

10月に建学祭がありました。中学2年生は各科目のグループに分かれていろいろな発表を行いました。こちらはその準備の様子です。



学年だより 中3

卒業まであと半年!

中等部生活も残すところあと半年になりました。中3前期を振り返って、昨年度よりもできるようになったこと、意識して頑張ったことなど反省を振り返りました。そして高校生活に向けて、中等部生活最後の半年をどのように過ごしたいかを書いてもらいました。

A組

神田 陽

後期の目標は前期の成績よりも良い成績を取ることです。前期は努力が全く足りなかったと思うので、もっと努力をしようと思います。中等部3年間の内容が高校生になっても大切ということを知ったので、今までの復習をきちんと立派な高校生になりたいです。

南 亮介

中等部3学年になって、昨年と比べて書くスピードが上がってきました。以前は作文を書くのに1時間以上かかっていましたが、最近では作文の内容にもよりますが、書き終わるのが半分ほどの時間になりました。高校入試のときも作文があるので、余裕をもってやりたいです。後期は小テストや試験などで良い点数が取れるようにしたいです。

宮腰 豊人

自分が中3になって意識したことは、生活習慣を見直すことです。1、2年生の時は寝るのが遅かったのですが、3年生になって去年よりは早く寝ることができるようになりました。早寝早起きができるようになり、疲労がたまりにくくなって学習も快適にできるようになりました。今後は、高校に向けてけじめをつけられるように頑張ります。

A組 朝読書の様子



B組

遠藤 愛佳

高校生に向けて中学校の範囲をできるようにして、外部から入ってくる人たちと学力の差が生まれないようにしていこうと思います。生活面では中等部の3年間で一度も話したことがない友達が多くいます。自分から話しかけてみるなどして気軽に話せるような友達を作ろうと思います。卒業の時に「このクラスよかった」と思えるように過ごしていきたいです。

小林 宏太郎

今年度の前期に頑張ったことは、毎日遅刻をせずに学校に行けたことです。テストの点数も少し良くなり、成績も去年より上がりました。しかしあまりできなかった教科もあるので、次の中間テストでは今よりも点数を上げたいと思います。そして高校生に向けて1つでも多く成績に5がつくように勉強を頑張りたいです。

高野 凌輔

昨年度と比べて各教科のテストの点数は上がりました。しかしまだ提出物が出せていなかったり、授業態度が良くなかったり、できていないところもたくさんあります。後期はそれらを直していこうと思います。また、各教科とも苦手な箇所を見つけて一つずつできるように頑張りたいです。

B組 朝読書の様子



学年だより 高1

体育祭

9月28日に体育祭が行われました。学年を超えた編成で、それぞれのクラスが競い合い、競技を楽しみました。同点優勝した黄と緑チームのクラス代表の感想をお届けします。

優勝 黄

2組 田中 脩介

僕が出たのはムカデ競走と華のステージでした。ムカデ競走ではみんなと協力して早くゴールすることができました。華のステージでは、足場のない中、仲間と協力して、とても楽しくできました。僕たち黄色組は最初、ほとんどの種目で最下位でしたが、最後のリレーで男女ともに1位になり、優勝することができました。中学校の体育祭とは異なり、先生の指示というより、自ら行動していくことが多く、大変だと思う点もありましたが、楽しく一日を終えることができました。また来年も優勝を目指したいと思います。

7組 落合 彩羽

前日に雨が降る中、体育祭本番は晴天に恵まれました。私たち黄色組は、最初の種目から得点がなかなか伸びず、苦戦しました。ところが学年を超えて黄色組全員が一致団結をし、後半から得点できるようになり、最後には優勝することができました。最後まであきらめず、自分の競技を精いっぱい頑張った黄色組全員の成果だと思います。

この体育祭は、早朝から準備、運営をしてくれた部活動の生徒の支えがあってこそこの行事だと思いました。この伝統を先輩方から受け継ぎ、来年、再来年と成功させたいと思います。

優勝 緑

3組 青木 絵利香

今回私たちにとって初めての体育祭を終えて、優勝した喜びと同時に、このクラスが改めて素晴らしいクラスだということを感じました。それぞれ得意な分野でベストを尽くし、競技で成果を収めたり、声がかかるまで応援したりしました。お互い高め合い、励まし合うことで、今回の優勝という結果を勝ち取ることができたと思います。

この後も建学祭、スポーツ大会と行事が続きますが、今回の経験を糧にして、クラス一丸となって一つの目標に向かい、努力したいと思います。

8組 宇田 一帆

今回の体育祭は、天候に恵まれた見事な晴天の中、開催することができました。私たち1年生は高校に入って初めての体育祭だったので、どのような雰囲気なのかかわからず、不安なところもありました。しかし面白い競技がたくさんあり、特に色別対抗リレーは、全校生徒の応援で盛り上がりました。高輪台の体育祭は、競技だけではなく、応援する姿や声援がたくさんあって、とても良い雰囲気だと思いました。私はムカデ競走に出場し、とても楽しく競技をすることができました。

今回の体育祭で、各クラスの団結力が深まりました。日々の学校生活でもこれを生かして頑張りたいと思います。



学年だより 高2

体育祭

前期期末試験も終わり、ホッと一息ついた9月28日(金)に、さいたま新都心にある本校の総合グラウンドで体育祭が行われました。高校生活2回目の体育祭は、去年よりもさらに楽しみ方も覚えて充実した時間を過ごせたようです。それでは、各クラスからの報告をお楽しみください。

1組 川崎 恵祐

今回で2回目の体育祭は、すごく楽しかったです。クラスのみんながさまざまな競技で大活躍しており、とても生き生きとしていました。来年は最後の体育祭となるので、悔いが残らぬように精いっぱい楽しんで、来年こそ優勝をしたいです。



2組 久保田 大仁

全学年でのリレーということ、緊張感がありましたが、各自が全力を尽くして走ったことで1位をとることができ、とてもうれしかったです。アンカーがゴールした瞬間、本当に最高の気分でした。



3組 三須 恵美香

2回目の体育祭は優勝という結果に終わりました。自分が競技した中で一番団結力を感じたのは、華のステージです。学年に関係なく手を取り合い、2回とも勝利し、話したことのない先輩と笑い合えてとても充実した時間でした。



4組 長澤 麗月

私が一番盛り上がったと思う競技は部・同好会対抗リレーです。この競技では、それぞれの部・同好会が独自の色を出し、とても印象的でした。私はダンス部の代表として出場したのですが、レーン側から見てもとても盛り上がっていたので楽しかったです。



5組 高橋 里佳

このクラスになって約半年が経ち、仲も深まってきた頃に迎えた体育祭。それぞれが自分の競技に全力で取り組みました。結果は3位と好成績を残すことができたので、この勢いを建学祭へとつなげていきたいと思っています。



6組 細川 優輝

今回の体育祭はとても暑かったです。赤組は惜しくも3位以上に入ることはできませんでした。しかし、クラスの皆さんが楽しめていたので、よかったと思います。来年は最後なので、より楽しめるようにしたいです。



7組 峯岸 彩佳

種目ごとにみんなで協力して頑張りました。色別リレーでは、出ている人も出していない人も応援して盛り上がりました。最初は全然得点がなかったのですが、最後の最後で優勝ができてよかったと思います。



8組 石井 麻優

クラスや学年によって出る種目の数が違うため、大変さもそれぞれだったと思います。ですが、リレーなど同じ色のクラス、学年と一緒に盛り上がることもできてとても楽しい体育祭でした。あと一度しかない体育祭も楽しみたいです。



9組 山名 美夕

誰かひとりが負担になることがないように、実行委員だけではなく、早く来た人がハチマキを配ってくれたり、カメラの準備をしてくれたり、競技を交代したりなど男女全員の優しさや、友達と楽しむ姿が見られました。



10組 岡本 航輝

今回、自分たちは大玉おくりに入っていたのですが、大玉に触ることができなかった人が多かったのがとても残念でした。しかし、競技外の部分を含めて充実した日にするのができ、忘れられない思い出になりました。



学年だより 高3

体育祭

天候にも恵まれ、大白熱の体育祭でした! みんな、競技も応援も全力で頑張りました!!

1組 高橋 結衣

高輪台生としての最後の体育祭が終わりました。高校1、2年の時はサッカー部ということもあり、競技参加よりも運営を優先して行っていました。しかし最後の今回は、後輩に運営を任せ、各競技を楽しむことができました。また部・同好会対抗リレーでは声がかかるほど応援をし、見事サッカー部が1位でゴールしてくれました。最高の仲間、最高の思い出です。みんなに感謝!

2組 芹ヶ野 隼

今年の体育祭で一番印象的だったことは、部・同好会対抗リレーです。自分はリレーのメンバーとして走り、結果的に優勝することができました。昨年サッカー部がアクシデントのためゴールできなかったこともあり、今年の大差での優勝はとても嬉しかったです。また、自分のクラスも優勝することができました。高校最後の体育祭は、とても良い思い出を作ることができました。

3組 中込 雅樹

高校生活最後の体育祭は優勝することができました。私が一番印象に残った試合は、最終種目の色別対抗リレーです。1、2、3学年全員でつないだバトンでゴールしました。結果は、1位でゴールすることができませんでしたが、とても白熱した試合でした。クラスメイトや同じ緑チームの人たちからたくさんの応援をもらいました。

4組 小泉 隼平

今回の体育祭は大玉おくりとムカデ競走に出て、ムカデ競走では仲間との団結力を発揮し1位になることができ、とても良い思い出になりました。総合優勝はできなかったけれど、楽しい体育祭を行うことができました。もう高校での体育祭はないけれど、最後にこのクラスでの良い思い出ができたので良かったです。残り少ない高校生活ですが、やり残すことのないように過ごしていきたいと思います。

5組 加藤 優帆

最後の体育祭だと思わず寂しい気持ちでいっぱいになりましたが、たくさんの思い出を作ることができてよかったです。高輪台高校は体育祭の練習は特にありませんが、それぞれが協力をして素敵な体育祭になりました。毎年新しい競技が追加され、バージョンアップしてきているように感じます。来年、再来年もさらにパワーアップした体育祭になってほしいです。

6組 篠崎 海斗

高校生活最後の体育祭が終わり、とても充実したい体育祭になりました。僕が一番印象に残った競技は、「部・同好会対抗リレー」です。選手や応援している人も白熱した戦いを見せてくれるとても盛り上がる競技でした。今回の体育祭も一致団結し優勝を目指しましたが、残念ながら優勝はできませんでした。けれど、3年間体育祭をやってきた中で一番思い出に残り、充実した体育祭となりました。皆さんお疲れ様でした。

7組 山本 健亮

今年は高校「最後」の体育祭ということもあり、クラス全員で団結して競技に臨むことができました。高輪台の体育祭では、毎年部・同好会対抗リレーが一番白熱しているイメージがあります。今年もサッカー部と野球部の応援合戦がとても印象的でした。僕たちのクラスは最終的に優勝することができました。最後に素敵な思い出ができてよかったです。

8組 本島 隼太郎

3年生にとって最後の体育祭となった今回の体育祭は、連日の雨にも関わらず奇跡的に晴天に恵まれました。毎年盛り上がりを見せている部・同好会対抗リレーや色別対抗リレーは、今年も大きな盛り上がりを見せてくれました。最終的に今年も総合優勝をとることができ、3年連続の優勝を飾ることができました。

9組 和田 拓

今まで一番盛り上がった体育祭だと思います。中でも色別対抗リレーが盛り上がりました。抜いたり抜かれたり、応援にも熱が入っていました。青組は入賞できませんでしたが、皆楽しそうでした。この学年でよかったなと思いました。こうやって行事が1つ終わると、卒業を近く感じて寂しいです。残りの行事もこの学年みんなで楽しみたいです。

10組 南木 勇輝

卒業するという実感はどこでわくのだろうか。例えば、3年生の部活動の引退、もしくは卒業した後という人もいると思う。僕は、それが今回の体育祭だった。友達と来年の体育祭の話しようとして、その会話はもうできないのだと気付いた。数少ない学校での日々、心残りがないように過ごしていきたい。



色別対抗リレー、白熱しています!



ゴールまであと少し!



なかなかうまく取れない...



日差しがまぶしい~

警視庁および消防庁から感謝状をいただきました

このたび、警視庁から「地域安全活動を積極的に推進した」として感謝状をいただきました。これは、本校が生徒・教員による通学路指導を長年実施していることや、地域の交通安全行事に積極的に協力していることについて評価されたものです。また、消防庁からは「応急救護の知識と技術の向上に努めるなど救急業務の充実発展に貢献した」として感謝状をいただきました。これは、本校では教職員に普通救命講習の受講および3年ごとの更新を義務づけており、年に一度消防署より講師を招いて教員研修として講習を行っていることが評価されたものです。



プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との交流期間を更新しました

9月3日～5日、タイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校から校長先生をはじめとする教員4名、生徒4名が来校されました。アリーナでの全校生徒への紹介のあと、SSHクラスの生徒たちを中心に2日間にわたって交流しました。高校1年生のSSHクラスでは生物の授業を、高校2年生のSSHクラスでは化学の授業をトラン校の先生方が英語で行いました。生徒たちは真剣に英語に耳を傾け、積極的に活動に取り組んでいました。また、トラン校の生徒4名に本校の授業に参加してもらって、高校1年生SSHクラスで和氣先生による数学、高校2年生SSHクラスで中山先生による数学、大窪先生による英語の授業を体験してもらいました。本校の生徒たちと英語でコミュニケーションを取りながら、楽しく参加していました。5日は東京都内研修として日本科学未来館やアクアパーク品川（水族館）に行きました。

トラン校とは2015年度に交流のためのMOU（覚書）を交わし、今回で4度目の相互訪問となりました。今回は新しい校長先生も来校され今後の両校の交流についての話し合いを行い、互いに署名を行いMOUの更新も行いました。今後も両校の間で有意義な交流が続いていくことを願っています。



SSH活動報告

プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との国際交流

9月3日～4日の2日間、本校と科学技術に関する交流を目的としたMOU（覚書）を交わしているタイ王国のプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校から生徒4名、教員4名が来校されました。トラン校の先生が英語で理科の授業をしてくださったり、本校教員が英語で行った数学の授業と一緒に受けたりして親睦を深めました。



2年10組 佐藤 優緯
私たち2年10組はタイからいらしたトラン校の皆さんと2つの授業を一緒に受けさせていただきました。1つ目は化学で、基礎的な内容をクイズ形式で学びました。2つ目は英語で、グループに分かれて地元の紹介をしました。どちらの授業も母語ではなく英語で行われたのですが、英語の勉強はしているものの、外国の人に言いたいことを伝えたり、相手の言いたいことを読み取ったりすることはとても大変でした。しかし、伝えようと努力したり相手の話を理解しようとして、お互いの言いたいことが通じたときは、とても楽しかったです。学級担任の先生から、どこの国の英語にも訛りがあると聞いていました。だから、少し違ったイントネーションでもいろいろなことを学ぶことができました。昨年度一緒に受けた生物の授業は少し難しかったけれど、今年はより一段とコミュニケーションを上手に取ることができたと思います。またこのような機会があったら頑張りたいです。

核融合科学研究所オープンキャンパス「高校生科学研究室」(9月8日/岐阜県土岐市)において最優秀賞を受賞

バッファサイズが圧縮時間に与える影響

3年10組 西 雄作

研究の概要 PCの容量を増やすための技術であるファイルの圧縮に要する時間を速めるために、バッファサイズごとの圧縮時間を測定して影響を考えた。



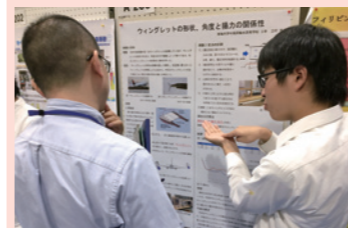
喜色満面。喜びを隠すことができませんでした。SSHクラスに入ったからには、何らかの形で表彰されたいと思っていた私にとって、最優秀賞は嬉しいものでした。私の研究テーマは特別なものではありません。むしろ、マニアック過ぎて興味を引くことすら難しいものでした。他のSSH情報班のテーマのほうが優れていると思います。また、発表会でも私よりも優れたテーマはいくらでもありました。その中で、賞が取れたということは研究の中身と発表能力が評価されたということだと思います。この二つは、私がSSHクラスに入ってから意識して手に入れたかったものでした。つまるところ今回の受賞は、私の3年間のSSH活動に対する取り組みが間違っていなかったことの証拠になるのだと思います。喜びの理由はきっと、こういうことではないでしょうか。卒業まであと5カ月、気を抜かずにSSH活動を続けることをここに約束します。

千葉大学「高校生理学研究発表会」(9月29日/千葉市)において優秀賞を受賞

ウイングレットの形状、角度と揚抗比の関係性

3年10組 三村 惟流

研究の概要 種類や角度の異なるウイングレットを装着した翼の迎え角を変化させて、揚力、抗力を実測した。求めた結果をもとに、航空機の目的と形状に最も適したウイングレットがどのようなものであるか考察した。



空港に行くと、飛行機の翼の両端が尖っている飛行機を最近よく見る。これはなぜなんだろう？—幼い頃それがずっと疑問だった。この学校に入学して、課題研究の研究テーマを決めなければいけなくなった時、私は迷うことなくこの翼端が上に反っている部分、航空業界では「ウイングレット」と呼ばれる装置についての研究に決めた。実験は極めて細かい作業を要するものだったため、最初は何度行ってもうまくいかず、なかなか実験が進まなかった。しかし、さまざまな研究発表会に出席させていただくにあたり増えていった、同じ志を持つさまざまな研究の仲間たちとの関わりが自らを大きく成長させてくれたと思う。今回このような賞をいただいたことは大変名誉なことだと感じており、今まで支えてくださった先生方をはじめ、クラスや他校の仲間たちにも感謝を述べたい。

SSH活動速報

- | | |
|--------------------------|---|
| 10月 3日～ 探究活動I | 探究活動の開始(全10回) |
| 10月 3日～ アカデミックプレゼンテーションI | CLILによるPhysicsに関する英語での発表の開始(全7回) |
| 10月 5日 科学文明論II | 家庭班による味覚に関するプレゼンテーション
連携先: わらべや日洋ホールディングス(株)、(株)湖池屋、富士食品工業(株)、大正製薬(株)、日本クッカー(株) |
| 10月13日～ 企業連携 | 建学祭来場者に対するポスター発表の実施 |
| 10月19日～ 公共科学論 | 芸術(音楽)科教員によるユニット授業「科学と音楽と公共」の開始(全3回) |
| 10月19日 科学文明論II | 家庭科教員による味覚に関するワークショップ |
| 10月22日 科学文明論II | 地理歴史・公民班による最新技術と倫理に関するプレゼンテーション
連携先: 飛田&パートナーズ法律事務所、死生学研究会、ピーコックストア 三田伊皿子店、経済産業省、金融庁 |
| 10月26日 科学文明論II | 地理歴史・公民科教員による最新技術と倫理に関するワークショップ |
| 10月29日 科学文明論II | 外国語(英語)班による外国語習得に関するプレゼンテーション
連携先: 東海大学外国語教育センター、Gabaマンツーマン英会話/品川ラーニングスタジオ、城西国際大学、東海大学高輪キャンパス、フライハイワークス(株)、新宿日本語学校 |
| 10月30日～ 高校現代文明論 | 「現代文明の諸問題」プレゼンテーション編の開始(全4回) |

お知らせ

ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月17日、9月13日に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月14日(水)、15日(木)の「一斉公開授業」をはじめ、11月21日(水)までにご都合の良い日にご来校の上、9名の先生方の授業をご観いただき、「保護者による授業評価アンケート」にご協力をお願いします。

【2018年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧】(教科順)

	教員名	教科
中等部	眞崎 拓帆	理科
	田中 亨	英語科
	筒井 千明	英語科
高等学校	東出 葉月	国語科
	吉澤 俊介	国語科
	今井 貴志	地歴・公民科
	和氣 吉秀	数学科
	西 真人	数学科
	宇津 浩	保健・体育科

※付記

過去3年間にベストティーチャー・タイプAを受賞した者は、規定により選考の対象から外れています。

2015年度：吉川 博人

2016年度：古田 奈穂・高橋 光太

2017年度：稲葉 哲之介・宮嶋 孝一・新井 達也

※授業実施時間割は、学級担任または学校までお問い合わせください。「一斉公開授業」の時間割は、前日に生徒を通じて配布いたします。

行事予定

November 11月

December 12月

- 1日(木) 建学76周年記念日
- 2日(金) 創立74周年記念式典 短縮授業
- 3日(土) 文化の日
- 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会④(高校)
- 英検②2次試験(中等部)
- 6日(火) 校医相談日⑦
- 7日(水) 木曜日の授業
- 8日(木) 学園高大連携総合試験(高3) 基礎学力判定試験(高1・2)
- 外部実力試験(中等部)
- 14日(水) 一斉公開授業②(～15日)
- 15日(木) 合唱祭(中等部)
- 17日(土) 水泳実習②(中等部)
- 21日(水) 専門医によるカウンセリング④
- 22日(木) 生徒による授業評価アンケート③
- 23日(金) 勤労感謝の日
- 24日(土) 後援会委員総会③
- 27日(火) 後期中間試験(高1・2:～30日、中等部:～28日)
- 卒業試験(高3:～30日)
- 29日(木) AM:スポーツ大会・PM:キャリア教育(中等部)
- 30日(金) 校外活動(中等部)

- 1日(土) 生徒自宅学習日(高3) 保護者会(中3)
- 2日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 3日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却(高3)
- 4日(火) 特別講座開始(高3)
- 6日(木) 学年集会③(中3)
- 8日(土) 後援会湘南校舎見学研修会 三者面談開始(中等部)
- 9日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部)
- 10日(月) 2時限授業 後期中間試験答案返却
- 11日(火) 校医相談日⑧
- 13日(木) マナー講座(高3)
- 15日(土) 高校入試相談(生徒自宅学習日)
- 19日(水) 4時限授業(5・6時限カット)
- 22日(土) 冬期休暇前諸注意・大掃除(3・4時限)
- 23日(日) 天皇誕生日
- 24日(月) 振替休日
- 25日(火) 冬期講習(～28日)
- 29日(土) 年末年始休暇(～1月5日)

高校体育祭(写真部撮影)



編集後記

ノーベル医学・生理学賞が本庶佑 京都大学特別教授に授与されることになった。これで日本人のノーベル賞受賞者は米国籍取得者を含め26人となった。がん細胞が、体に備わる免疫を逃れている仕組みを解明し、新しい治療薬の実用化に道を開いた成果が評価された。今までのがん治療は手術、放射線治療、抗がん剤などの化学療法が主流であった。本庶氏が開発した免疫療法は第4の治療法として注目されている。「疑問にこだわれば」口癖。何事にも疑いを持って、本当はどうなんだろうという心を大切にしていきたいものである。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>